

TAC松本校受講生 合格体験記

講座	社会保険労務士		学習形態	教室
コース	総合本科生	受験年月	2010年8月	合格
合格者	S. Iさん (松本市・26歳・男性・会社員)			

○学習してみたの感想

このような国家資格を取得する勉強は初めてだったので、講座を受講し始めた段階では、先が長いなと思っていましたが、組織で働いている身としては、興味のある部分も多く、あまり苦に感じる事もなく学習できました。また、社労士は合格率が10%未満の試験という事で、難しい試験だと思っていましたが、TACの教材をカリキュラム通りの消化していくと、しっかりと知識を習得していったので、働きながらでも無理なく学習できました。ただ、そうは言っても簡単な試験ではないので、学んだ事をいかにアウトプットできるかという難しさも今回の学習を通して感じました。

○苦勞したことや工夫したこと

学習が進むに連れて同じような論点か他の法律でも出てきたり、最初の頃に学んだ法律は忘れてしまっている所も多かったりと、答練が始まってからは、厳しいなと少し焦りが出てきました。そこで試験までに何をすればいいか考え、各科目の自分の弱点を整理し、似たような論点がある科目も自分なりに横断的に整理してまとめました。それにより、幾つもある法律でも、抑えるべきポイントが分かってきて、効率的に学習する事ができたのかなと思っています。実際に私の場合は、直前の模試ではD判定で合格には遠い感じでしたが、自分の弱点を整理した事で、最後の1ヶ月くらいで合格レベルまで達する事ができました。

○これから学習される方へ

社労士に限らず、資格の取得を目指すのは、それぞれの人の目的があると思いますが、やると決めたら諦めないうで、最後までやりぬく事が、このような資格の取得には重要なと思います。特に、社労士の試験はマークシート試験なので、やればおただけ点数につながりますし、自信にもなります。初めて学習される方は、学習期間が1年近くあり、科目も多いので長期間モチベーションを維持するのは大変かもしれませんが、必ず合格するという気持ちで頑張ってください。